

事業者向け

児童発達支援自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、 工夫している点など |
|------------------|----|---|-----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員10名に対し、 指導訓練室が40㎡以上確保できているか | 10名 | 1名 | 1名 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか（加算申請をして いる場合は基準を満たしているか） | 11名 | 1名 | | 児童発達支援管理責任者、児童指導員 保育士の常勤配置あり |
| | 3 | 事業所の設備等についてバリアフリー化の 配慮が適切になされているか | 5名 | 5名 | 2名 | |
| | 4 | 設備等へ安全を配慮した措置がなされている か？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収 材の取付など） | 6名 | 2名 | 4名 | 昨年4月に教室内の壁の補修、洗面台 トイレのリフォーム済 |
| 業務改善 | 5 | 業務改善を進めるための目標設定と振り返り に、広く職員が参画しているか | 8名 | 3名 | 1名 | 教室の年間目標をミーティングで話し合い 目標を設定し、ブログで保護者様にも開示 している |
| | 6 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意見等を把握 し、業務改善につなげているか | 7名 | 5名 | | 昨年のアンケートにてSSTの取り組みを 希望され、今年度は研修を受講し活動に 取り入れている |
| | 7 | この自己評価の結果を事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか | 10名 | 1名 | 1名 | ホームページ上にて公開済 |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか | 1名 | 10名 | 1名 | 今後、検討中 |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか | 11名 | 1名 | | 対面研修、Web研修等、受講済 |
| 適切な 支援の 提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか | 12名 | | | アセスメントシートを作成し、契約時や モニタリングに保護者からの聞き取りをし サービス計画を作成 |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか | 9名 | 3名 | | 契約時やモニタリングで同じ アセスメントツールを使用 |
| | 12 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 6名 | 3名 | 3名 | 5領域を意識した支援で何を行いたい かアンケートを実施し職員で共有 |
| | 13 | 活動プログラムが固定化しないように工夫して いるか | 11名 | 1名 | | 運動療育のアイデアノートや当日の申し送り 表に活動内容を記載し固定化しないよう共有 |
| | 14 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細 やかに設定して支援しているか | 7名 | 2名 | 3名 | 休日、長期休みには、外出の活動を増やし 社会性を養えるよう支援 |
| | 15 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を 作成しているか | 10名 | 2名 | | 個人の成長に合わせ、得意なことや好きな事を 生かし個別対応や集団活動を行う |
| | 16 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確認 しているか | 4名 | 1名 | 1名 | 子どもたちへの対応や出勤時間の変動で 難しい場合もあるが申し送り表を使用し 連絡事項は共有 |
| | 17 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、 その日行われた支援を振り返り、気づいた点を 共有しているか | 6名 | 5名 | 1名 | 送迎後、気が付いたことは共有しているが 時間がない時には申し送り表を利用し 共有 |
| | 18 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか | 10名 | 1名 | 1名 | 個別支援記録表を毎日記載して保管 |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|-----|----|----|---|
| | 19 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 11名 | 1名 | | 児童発達支援管理責任者を中心に支援内容を立案し、職員が確認できる様に印刷し開示している |
| | 20 | 安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？ | 11名 | 1名 | | |
| | 21 | お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか？ | 12名 | | | 児童本人の好きな遊びや得意なことを把握し活動に取り入れている |
| | 22 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか | 7名 | 5名 | | 5領域を意識し活動内容を提供する |
| 関係機関や保護者との連携 | 23 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 11名 | 1名 | | |
| | 24 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 11名 | 1名 | | 送迎時に情報共有 |
| | 25 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 2名 | 8名 | 2名 | 医療的ケアのお子さんがいないため |
| | 26 | 与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか | 4名 | 7名 | 1名 | 与薬のお子さんがいないため |
| | 27 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 11名 | 1名 | | 就学児前検診に小学校へお伝えできるように保育園や幼稚園の先生方へ情報を共有しております |
| | 28 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 5名 | 7名 | | |
| | 29 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5名 | 7名 | | 地域の支援センター主催の研修に参加 |
| | 30 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか | 2名 | 1名 | 9名 | 近隣の公園などで同じ遊具を使い楽しむ |
| | 31 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 4名 | 3名 | 5名 | |
| | 32 | 写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか | 12名 | | | 連絡帳を活用（写真・コメントつき） |
| | 33 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 12名 | | | 必要に応じ、電話連絡 |
| | 34 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 8名 | 2名 | 2名 | プラス通信にペアレントトレーニングのコーナーを設け情報提供している |

| | | | | | | |
|------------|----|--|-----|----|----|---------------------------------|
| 保護者への説明責任等 | 35 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 11名 | 1名 | | 契約時に説明 |
| | 36 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 11名 | 1名 | | 対面での相談や、電話相談を行う |
| | 37 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | 5名 | 7名 | |
| | 38 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 11名 | 1名 | | |
| | 39 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 12名 | | | 毎月プラス通信を発行 |
| | 40 | 個人情報に十分注意しているか | 12名 | | | |
| | 41 | HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか | 11名 | 1名 | | 契約時、同意書に署名をもらう |
| | 42 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 12名 | | | 視覚から理解できるように配慮する |
| | 43 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1名 | 3名 | 8名 | |
| 非常時等の対応 | 44 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 9名 | 3名 | | ミーティング時に職員に共有 保護者様にはプラス通信に記載 |
| | 45 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 12名 | | | 火災、地震、津波に対応した訓練を実施 |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 10名 | 2名 | | 虐待防止委員会や研修を行い 職員に共有 |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか | 10名 | 2名 | | 個別支援計画書に記載し、 契約時やモニタリング時に説明 |
| | 48 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 5名 | 5名 | 2名 | 聞き取りシートに記載された内容を配慮 |
| | 49 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 12名 | | | 毎月のミーティングで振り返りを実施 |